



◆◆今月は「ガーゼ帽子を縫う会」の記事をお届けします！◆◆



「ガーゼ帽子を縫う会 三重支部」を令和3年12月に立ち上げました。

「ガーゼ帽子を縫う会」は、神奈川県に住むがんサバイバーの方が設立され、現在は北海道支部、埼玉支部そして私たちの三重支部があり、オンラインや対面で行う「縫う会」を通じて全国に広まっています。

抗がん剤治療のために髪の毛が抜けてしまい、不安やストレスがたまり、気分が落ち込んだり、外出することや人に会うことをためらいがちになる方がたくさんいます。

このガーゼ帽子は「がんと向き合っている人の心と身体を和らげるお手伝いをしたい」というボランティアの方の思いや、仲間たちの「一人じゃないよ」とい





う思いとともに、柔らかく優しい風合いのガーゼ素材でひとつひとつ手作りされ、がんサバイバーの方の心と身体にそっと寄り添います。がん患者様、ご家族に、少しでも笑顔の時間が増えるように、そして、治癒を願い応援する気持ちとともにお届けしています。

最近では、ガーゼ帽子の存在を知り、大人用ガーゼ帽子の依

頼も多くなりました。大切な友人に贈りたい、抗がん剤の治療を開始した母親に・・・そして、友人の娘さんに渡してあげたいという声を聴いて、ボランティアさんと一緒に「早く良くなりますように」と願いを込めながら針を動かしています。

そんな私たちといつも一緒に行動しているのが、「ベリゆき」「まる」「スイート」「フルーツ」のおたまじゃくし。おたまじゃくしは子供たちと一緒に成長する友達。

この4人のおたまじゃくしを病気で入院している子供たちも持っています。難病の子供たちと外の世界をつなぐ活動で、もうすぐおうちに帰れるという願いがこもったお守りです。この4人のおたまちゃんと一緒にこれからも頑張っていきたいと思います。



毎月、第2金曜日：善西寺 MONZEN、第4火曜日：コミュニティハウス縁で開催しています。大勢の方の参加をお待ちしています。

連絡先 〒511-0017
桑名市多度町下野代770-2
TEL：0594-48-6838
FAX：0594-48-6838
E-mail：gazeboushi.mie@gmail.com